

ちけん 治験管理室便り No.10 2016年7月

治験管理室もスタッフが変わり、また新たなスタートをきっております。
間が空いてしまいましたが、治験にまつわる情報をお伝えしていきたいと思っております。

☆今回のテーマは、CRCについて！

CRCとは・・・

臨床研究コーディネーター、Clinical Research Coordinator

のことです

CRCは、治験を実施する医師をサポートするとともに、治験に参加する人の相談窓口となる役割も担っています。
日本では「治験コーディネーター」とも呼ばれています。
治験について気になることや興味がありましたら、気軽に声をかけてくださいね！！



では、CRCにはどんな役割があるのでしょうか？？
右をご覧ください♪

☆CRCの誕生について☆

ひとつの薬の候補が薬として一般的に使われるようになるまでには、治験というプロセスを含めて おおよそ10～15年という長い時間がかかります。

治験はボランティアとして参加される人たちの協力によって成り立っています。その大切な意思を守るため、治験には厳しいルールがあり、そのルールを遵守して行われます。

日本でこのルールが完全実施されたのが1998年。
それに伴い、治験を適正に実施するために、
医師を支援しながら全体をコーディネートするための
専任スタッフとして誕生したのが

I am CRC!!

CRCというわけです。



CRCしょこたん

◇CRCの役割◇

●説明の補助

医師からの説明に加えて、内容、スケジュールや検査、費用、補償などについて説明

●スケジュール管理

来院予定、検査予定などを管理



●患者様のサポート

相談・質問への対応
診察時の医師との連携



●他部門との連携

薬剤部、検査科、
外来・病棟スタッフなど、
院内関連部門との
情報共有、オリエンテーション
の実施



●症例報告書作成補助

(データ入力)

バイタルサイン(体温や血圧など)
や投薬記録、検査記録など
を入力



●製薬会社との連携

新規治験開始時の準備
スケジュールの相談など

文字通り、コーディネートしているわけですね♪
こんな職種もあるんだなあと
少しでも覚えていただけると嬉しいです！！



引き続き、皆様に治験についての情報等を
わかりやすくお知らせしていきたいと考えております。
また次回も宜しくお願いいたします♪

日本医師会
治験促進センター
キャラクター
ちけん君♪